



東日本大震災

—被災者主体の復興への道筋

講師

室崎 益輝 (むろさき よしてる)

(関西学院大学災害復興制度研究所・所長)

窪田 順平 (くぼた じゅんぺい)

(地球研准教授)

3月11日に発生した東日本大震災によって、津波によって多くの尊い命が失われ、生活のための基盤が脅かされています。これからは被災した地域をどう復旧・復興して行くのかが、大きな課題です。

地球研では復興にあたって被災した方々が主体となるべきであるとの考えに立ち、支援の道筋を模索しています。そこで、阪神・淡路大震災、中越地震などの復興に携わってこられた関西学院大学災害復興制度研究所・所長の室崎益輝先生をお招きし、被災者主体の復興を実現するにはどうしたらよいのか、わたしたちが何をすべきかを共に考えます。

2011. **5/19** (木)

時間 18:30 ~ 20:00

(18:00 開場)

京都府総合社会福祉会館

会場 ハートピア京都

3階大会議室

(京都市営地下鉄烏丸線「丸太町」駅下車5番出口すぐ)

定員 200名 (先着順)

大学共同利用機関法人 人間文化研究機構

主催 総合地球環境学研究所

後援 京都府

お問い合わせ

メール・お電話・FAXにて
右記までお申し込み下さい

総合地球環境学研究所 総務課企画室

TEL (075)-707-2173 FAX (075)-707-2106

E-mail shimin-seminar@chikyu.ac.jp URL <http://www.chikyu.ac.jp>

聴講無料